●存続求める意見多数 (09/08 18:52)

鉄道路線廃止の危機に直面している十和田観光電鉄を巡り、十和田市はきのう市民懇談会を開いた。市民からは存続を求める声が多く出された。

動画を見る

市民懇談会にはおよそ50人が集まり、十和田観光電鉄側が厳しい赤字経営の実情を説明した。

十和田観光電鉄は鉄道存続のため、十和田市と三沢市、六戸町に今後10年間で5億円を超える財政支援を求めている。

市民からは存続を求める声が多数を占める一方で、税金の投入に反対する意見も出された。

十和田市など沿線自治体の議会は財政支援に否定的で、存続を求める声が多く出たのは初めて。

十和田市は利用者の8割を占める高校生の意識調査を行なう意向で、これらを参考にしながら9月中に財政支援をするかどうか判断する。